

メディエーラ

No	表示名称	配合目的	成分説明
1	水	基剤	トリニティーセラミック透過した精製水です。
2	プロパンジオール	保湿剤、感触改良剤、溶剤	トウモロコシ由来のエコサート認証原料です。保湿機能のほか、抗菌特性を持った溶剤として使用されます。
3	ペンチレングリコール	保湿剤、抗菌剤	保湿効果だけではなく、優れた抗菌性のある成分です。
4	ツルグミエキス	指定原料	沖縄では「かぼく」と呼ばれ、そのエキスはエイジングケアとして、古来よりしみ(老斑)を取り除くことに用いられたといわれています。
5	ケイ酸Na	指定原料、pH調整剤	無水和物は無色斜方晶系の結晶。融点1088℃。水に容易に溶解、水溶液は加水分解して強いアルカリ性を示します。水溶液からはNa <sub>2</sub> SiO <sub>3</sub> の各種の水和物が得られます。
6	セイヨウアカマツ球果エキス	皮膚コンディショニング剤	野生の琉球松を発酵させて使用します。天然成分としては最強と言われる強力な抗酸化作用があります。保湿効果や抗炎症、血行促進効果により皮膚の再生力を高めます。
7	ダイズ芽エキス	皮膚コンディショニング剤	大豆の胚芽を原料とし、高純度のイソフラボンを含有する成分です。
8	ダイズ種子エキス	皮膚コンディショニング剤	非遺伝子組換えダイズの種子から抽出したイソフラボンを含む植物エキスで、女性ホルモン様作用を持ち、エイジングケアの効果が期待できます。
9	スギナエキス	指定原料、保湿剤	抗炎症作用・収れん作用・止血作用などの薬理作用があります。ケイ酸を多量に含んでおり、皮膚の代謝を促進させるといわれています。皮膚組織内のコラーゲンやエラスチンに働きかけ、肌の老化を防ぎ、ハリのある肌を保ち、小ジワを防ぐ効果があります。
10	カミツレ花エキス	皮膚コンディショニング剤	細胞の生まれ変わりに着目した、カミツレの花由来のエイジングケア効果のある成分です。
11	ビワ葉エキス	皮膚コンディショニング剤	消炎効果や収れん効果があるので肌荒れを防ぎ、キメを整え引き締まった肌にする目的で配合される成分です。
12	アカヤジオウ根エキス	皮膚コンディショニング剤	漢方の生薬としても用いられる成分で、血流促進作用、抗男性ホルモン作用が確認されており、育毛効果が期待できます。
13	センブリエキス	皮膚コンディショニング剤	センブリは、別名を当薬(当に薬である)ともいう生薬のひとつで、皮膚の代謝改善や発毛・育毛促進効果が認められる成分です。
14	コンフリー葉エキス	皮膚コンディショニング剤	ヒレハリソウ(コンフリー)の葉から得られたエキスで、抗炎症作用が強く、また育毛作用も確認されています。
15	チャ葉エキス	皮膚コンディショニング剤	緑茶より抽出されたエキスで、抗菌作用や抗酸化作用などのある成分です。
16	ハトムギ種子エキス	皮膚コンディショニング剤	ハトムギの種皮を除いた種子は「ヨクイニン」と呼ばれ、荒れ肌改善などの美肌効果が認められます。
17	ウメ果実エキス	皮膚コンディショニング剤	梅の実から抽出した成分で、肌の明るさや弾力性を高める効果があります。
18	アシタバ葉/茎エキス	皮膚コンディショニング剤	皮膚の新陳代謝を高め、肌荒れや老化予防に効果が期待できます。
19	ポリグルタミン酸	保湿剤	アミノ酸の一種であるグルタミン酸が多数結合したもので、納豆の糸部分に含まれている天然成分です。
20	グリセリン	保湿剤	ヤシの実などの天然油脂を由来とする成分で、肌にうるおいを与え、乾燥を防ぎます。

21	酸化チタン	指定原料	イルメナイト鉱を原料として、酸処理後、抽出などを行い製造される白色顔料です。皮膜力、着色力に優れ、紫外線遮断作用は微粒子化により高くなり、サンスクリーン剤の主役であります。皮膚に対し収斂性がなく、生理的に不活性です。酸化チタンは重要な原料として多用されていますが、更に物性を向上させるために表面をケイ酸や酸化アルミニウムなどで処理したものが使用されています。白色顔料としてクリーム、乳液、メイクアップ製品に広く使用され、紫外線遮断剤として日焼け止めクリームに使用されています。
22	ヒドロキシアパタイト	指定原料	リン酸カルシウム的一种です。アパタイトは燐灰石。水酸化カルシウムとリン酸を反応させて作られます。骨や歯の主要成分です。増量剤、粉体、粉体改質剤、分離精製剤として使われます。製品の厚みを出すために配合します。
23	シクロデキストリン	指定原料	約1世紀前に発見された特異な包接機能により注目されました。シクロデキストリン生成酵素でデンプンを分解して得られる環状デキストリンで、白色の結晶または結晶性の粉末で無臭です。環状構造をしているため、その分子空洞内に香料や油溶性の成分など種々の物質を取り込む性質があります。揮発性物質の安定化、酸化、光分解性物質の保護、水不溶性物質の乳化などの物性改善効果を示します。分子カプセルとしての応用研究がされており、今後の応用製品が期待されます。
24	シルク	指定原料	18種類のアミノ酸で構成されたタンパク質からなります。人間の肌もタンパク質で出来ており、人の肌に1番近い天然繊維です。
25	γ-ドコサラクトン	ヘアコンディショニング剤	菜種由来の熱反応性毛髪補修で毛髪のキューティクルのめくれのほかに、うねり、絡まり、まとまりを持続的に改善します。ハリコシの改善も実感できます。
26	ジラウロイルグルタミン酸リシンNa	保湿、湿润剤	天然の脂肪酸とアミノ酸由来の成分で、毛髪内部にすばやく浸透し、内側からダメージを補修します。
27	グリチルリチン酸2K	皮膚コンディショニング剤	甘草根から抽出して得られる成分で、肌荒れを防ぎ、肌をなめらかに整えます。
28	加水分解ヒアルロン酸	保湿剤	低分子ヒアルロン酸で肌の角質層に浸透し、水分補給と高い保湿効果を発揮する成分です。
29	ヒアルロン酸Na	保湿剤	高分子のヒアルロン酸で肌表面で保湿感を保ち、しっとりとした肌をもたらします。
30	トコフェロール	皮膚コンディショニング剤、酸化防止剤	肌の血行を良くする作用のほか、製品の酸化防止のために配合されています。
31	シクロヘキサン-1,4-ジカルボン酸ビスエトキシジグリコール	乳化安定剤、ヘアコンディショニング剤	水にも油にも溶解するエステル油剤で毛髪への有効成分の浸透を促進し、ダメージを改善できます。
32	ステアロキシヒドロキシプロピルメチルセルロース	増粘剤、乳化助剤	製品に安定的に粘性を与える増粘剤で、皮膚との親和性が良好でべたつきの少ない成分です。
33	ラウリン酸ポリグリセリル-10	乳化剤	植物脂肪酸のラウリン酸と、水溶性保湿成分のポリグリセリル-10によって得られる、ノニオン(非イオン性)合成界面活性剤です。水分と油分を乳化して、品質を安定した状態で保つ効果に優れています。
34	BG	保湿剤	肌にうるおいを与え、乾燥を防ぎます。グリセリンよりもさっぱりした使用感をもたらします。
35	トリ(カプリル酸/カプリン酸)グリセリル	エモリエント剤	滑り性のよい、軽い感覚の油性原料でエモリエント性に優れています。
36	カプリルヒドロキサム酸	キレート剤	広い抗菌スペクトル性のある天然由来のキレート剤です。
37	塩化亜鉛	収れん剤	肌を引き締めたり、整えたりします。
38	ピロ亜硫酸Na	酸化防止剤	製品の酸化防止・変色防止効果・安定化作用があります。化粧品やヘアカラー剤などの製品の品質を守るために配合されます。

39	ジグリセリン	保湿剤	優れた保湿力を持ち、皮膚や毛髪にしっとり感を与える成分です。
40	グリシン	保湿剤	アミノ酸の一種です。保湿、血行促進、抗菌作用が期待できます。
41	ハッカ油	清涼剤	ハッカから抽出した精油です。
42	グレープフルーツ果皮油	着香	グレープフルーツからとれる精油です。爽やかな香りでリラックス効果が期待できます。